

議会モニターとの意見交換会を開催しました

市議会モニターと、議長、副議長、議会運営委員長、議会改革特別委員長、議会広報委員長による意見交換会を開催し、「議会に関心をもっていただくための取組について」というテーマで意見交換を行いました。意見交換では、開かれた議会にしていくために議場を有効活用してはどうか、議員だけでなく事務局職員や市議会モニターにももっと焦点を当てて広報していくのはどうかなど、自由な発想で活発な意見交換が行われました。



市議会モニター制度は本会議や委員会を傍聴したり、議会だよりや議会ホームページをご覧ください、議会運営に対する意見を提出していただく制度です。また、年に2回、議員との意見交換会を開催しています。

議会だよりに、各事業に対する市職員の思いや苦労話などを載せてはどうだろうか

子供たちの社会見学の場として議場をもっと活用しては？



子供たちを対象とした議会のイベントは今後もぜひ継続してほしい！

議場でコンサートもおもしろいかも！

請願・陳情がオンラインで申請できるようになりました！



請願・陳情とは、市政に対する意見や要望を市議会に対して提出できる制度です。これまで請願・陳情の提出は文書のみでしたが、個人（1名）の場合は、市の電子申請システムから、スマートフォンやパソコンからインターネットを通じて提出することができます。

※電子証明書（公的個人認証サービス）入りのマイナンバーカードおよびマイナンバーカードに対応したICカードリーダーまたはスマートフォンが必要です。



委員会 視察レポート

本市議会では、常任委員会は「年間活動テーマ」について、特別委員会・議会運営委員会はより良い議会を目指し、それぞれ調査・研究を行っています。今定例会の初日には、閉会中に各委員会が実施した先進地への視察について、各委員長から報告がありました。ここではその概要をお伝えします。

総務常任委員会 被災地の経験を本市の防災に生かすために

<茨城県常総市>

常総市は、茨城県の南西部に位置し、市のほぼ中央には鬼怒川が、東側には小貝川が流れています。平成27年9月に発生した関東・東北豪雨では、鬼怒川の堤防決壊により、市の3分の1に相当する約40平方キロメートルが浸水し、甚大な被害を受けました。検証の結果、「災害を経験したからこそその経験が生かされている点がさまざまあり、このような事例に近づくために、何が必要かを具体的に考えるべきではないか」といった意見が出ました。



常総市での視察の様子

文教・建設常任委員会 自治体の課題を解決するためのスマートシティ推進事業

<兵庫県加古川市>

見守りカメラの防犯効果検証に3D都市モデルを用いたり、まちづくりの話し合いにオンライン意見交換ツールを導入するなど、まちの課題解決のために積極的にデジタル技術を活用していました。

<香川県高松市>

持続可能な都市運営の土台作りとして、台帳類のデジタル化、オープンデータ化に着手し、地理空間データ基盤の構築を進めています。基盤を活用し防災や交通情報の市民向けアプリも開発されました。



検証後に設置されたAIを活用した見守りカメラ

健康福祉常任委員会 官民連携や地域とのつながりで孤独・孤立対策の推進を

<愛知県豊田市>

豊田市では、孤独・孤立は誰にでも起こり得るものとし、悩みや困りごとが深刻化・複雑化する前の「予防」に重点を置いています。イベントや地域交流などを通して、全庁および官民連携による孤独・孤立対策が実施されています。

<愛知県春日井市>

春日井市では、地域団体や社会福祉法人、企業などに呼びかけ、自分たちが地域でできることを官民協働で考え取り組む「つながりづくりプラットフォーム」が実施されています。



春日井市での視察の様子

市民生活常任委員会 上下水道インフラを支える先進的な取り組み

<奈良県広域水道企業団広陵事務所>

上下水道の管路において、設計と工事を一括で発注する方式である「管路DB方式」（DBはデザインビルドの略）を導入することで、事業期間の短縮や計画的な業務遂行につながっています。

<静岡県浜松市>

民間活力を活用して施設の維持・更新を行う官民連携方式である「ウォーターPPP」を導入しており、行政のスリム化やコスト削減、地域社会への貢献などを実現しています。



広陵事務所での視察の様子

まちづくり・交通対策特別委員会 外出機会を創出する新しい移動サービス「グリスロ」

<東京都杉並区>

時速20キロメートル未満で公道を走行する電動小型モビリティのグリスロローモビリティは、低速のため乗り心地が良くかつ開放的であり、土地利用の8割が住宅地という杉並区の生活道路に適合してありました。本市で導入する場合には運行ルートが限定されることから、さらなる調査が必要である一方で、普通一種免許でも運転可能であることから、運転手不足問題が起こりにくい点は大きなメリットであるといえます。



杉並区を走る2種類のグリスロローモビリティ